

2021年（令和3年）2月19日

釧路市障がい者自立支援協議会
雇用就労部会員 各位

釧路市障がい者自立支援協議会
雇用就労部会長 高谷 さふみ

令和2年度 第1回 釧路市障がい者自立支援協議会 雇用就労部会 (書面開催・アンケート結果) について

大寒の候、部会員の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染防止により、これまでのライフスタイルは一変し、新しいライフスタイルが確立されています。雇用就労部会に於いては、通常の部会開催が難しい状況が続いております。そこで、現時点で皆さまの現況を共有し「障害のある方の働くを応援する」取り組みについて部会を開催した際に話し合う事から、アンケートを実施させていただきました。急速に変わる社会状況の中、不確実性が高まり不安が伴いますが、この困難な時間を共に乗り越えていきたいと存じます。

つきましては、第1回雇用就労部会はアンケートの結果報告と部会員の皆様が多くの課題として回答した、就労事業収入の低下の課題についての検討を書面開催とさせて頂き、収入アップに向けての取り組みや解決に向けたアイデア等、今後の雇用就労部会の課題共有として、部会員の皆様からご意見を頂きたいと思っております。

記

議 事

1. 令和2年度 釧路市障がい者自立支援協議会雇用就労部会アンケート(結果報告) について
2. 就労事業収入の低下の課題について

令和2年度 第1回 釧路市障がい者自立支援協議会 雇用就労部会アンケート（結果）

1 令和2年度 釧路市障がい者自立支援協議会雇用就労部会アンケート(結果報告)について

- アンケート回答事業所について 28 事業所からご回答頂きました。

(内訳)

就労継続支援 A 型事業所：10 ヶ所 就労継続支援 B 型事業所：17 ヶ所

就労移行支援事業所：1 ヶ所

- アンケートの集計結果について

(1) 事業内容への影響はありますかについて

あると回答した事業所：22 ヶ所

ないと回答した事業所：6 ヶ所

※あると回答した事業所の多くは就労事業収入の低下との回答が多く、その他の回答としては、利用者の出席に係る影響や事業収入の低下等を挙げてました。

(2) 利用者の方に何か変化等はおきていますか？について

あると回答した事業所：13 カ所

ないと回答した事業所：15 カ所

※主な変化としては、新型コロナウイルスに対する不安や恐怖、または情報に対しての敏感や社会に対する不満等が挙がっていました。

(3) 在宅支援について活用されたことはありますか？について

あると回答した事業所：4 カ所

ないと回答した事業所：23 カ所

無回答 : 1ヶ所

※あると回答した事業所からは、緊急事態宣言及び自粛期間のみ活用した。在宅支援では主にぞうきん作りやマスク作り等を実施したり、それぞれで課題を出して作品を提供しましたという回答や在宅支援について『在宅支援の事前連絡票』を作成したという回答を頂きました。

(4) 貴事業所で取り組まれている感染予防対策はありますか？について

あると回答した事業所：28ヶ所

※ほぼ100%で感染予防対策をしておりますが、主に消毒、マスク着用、うがい手洗い、検温が多く、体調管理表の作成や時差出勤の導入、在宅 work などの対応をされている事業所が多くみられていました。

(5) 新型コロナウイルス向けの助成金や融資等制度を活用されていますか？について

あると回答した事業所：9ヶ所

ないと回答した事業所：18ヶ所

無回答 : 1ヶ所

※助成金や融資等は活用されていないと多くのご回答を頂きましたが、あると回答した事業所から新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金の活用や小規模事業者持続化補助金の活用のご回答がありました。また、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の申請やセーフティネット保証制度融資による経営安定資金借り入れ等、各事業所に於いて保障に関する対応をされております。

※新型コロナウイルス関連による助成金や融資についての詳細は厚生労働省ホームページから検索ができますので、ぜひご確認下さい。

リーフレット「生活を支えるための支援のご案内」[000622924.pdf \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp/content/000622924.pdf)

○ アンケート結果の詳細について

xlsx 2020 年度 雇用就労部会アンケート集計結果をご覧ください。

2 就労事業収入の低下の課題について

今回は新型コロナウイルス感染症を中心としてアンケートを実施した中で、ご回答頂いた多くの事業所が就労事業収入の低下について課題があると挙げておりました。新型コロナウイルスが終息しない中、就労事業収入に関して、今後も大きな課題となってくると思われます。

そこで、就労事業収入の低下の課題について、現在、各事業所で収入アップに向けての取り組みや解決に向けたアイデア等、今後の雇用就労部会の課題共有として、ご意見を頂きたいと思います。ご意見がございましたら、添付『意見提出表』に記載して頂き、**2021年2月26日(金)**まで基幹相談支援センターまでご返信下さい。

提出先

釧路市障がい者基幹相談支援センター(近藤・神野)まで

FAX番号 0154-65-1700

E-mail onbg-kikan@onbetsugakuen.or.jp